

特別支援教室だより

令和7年 1月 吉日
巡回拠点大杉東小学校
特別支援教室通信

今回の「特別支援教室だより」では、指先や五感、体をたくさん動かすことで子どもの発達や成長につながる「お正月遊び」について紹介します。



【 今回のテーマ 】

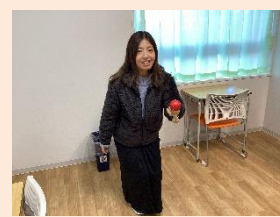
お正月遊び



【けん玉】

期待される効果

- ・体幹が鍛えられ姿勢の安定につながる
- ・手足の動きと道具を視覚と連携させて使う力
- ・屈伸動作を繰り返し行うことで、足腰の力を高める など



けん玉には色々な遊び方があります。歌に合わせて玉を大皿や中皿に乗せたり、様々な難易度の技に挑戦したりして楽しむことができます。何度も技に挑戦する過程は集中力を高める効果も期待できます。楽しみながら技も磨けると良いですね。

【こま回し】

期待される効果

- ・指先や手首を細かく使う力
- ・力加減を調整する力
- ・体全体を使ってバランスをとる力 など



こまを指でひねって回したり、紐を使って回したりと遊び方は様々です。また、こま同士をぶつけて競わせることで、勝ち負けを経験したり、相手とコミュニケーションをとったりしながら一人でも大勢でも楽しむことができます。

【お手玉】

期待される効果

- ・手先を器用に使う力
- ・集中力を高める
- ・目と手の協応する力 など



一人、または二人でお手玉を投げ合うことで、リズム感を養うことにもつながります。また、室内でできる遊びのため、ご家庭でコミュニケーションをとりながら楽しんで取り組むことができます。

本校には5名の巡回指導教員がいます。「特別支援教室」について、ご質問がありましたらご連絡ください。

また、本校のホームページに「特別支援教室だより」のバックナンバーも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

ホームページのQRコードはこちら

